

2020年6月2日
独立行政法人都市再生機構
東京地下鉄株式会社

2020年6月6日（土） 日比谷線 虎ノ門ヒルズ駅 開業

UR都市機構（本社：横浜市中区／理事長：中島 正弘）と東京メトロ（本社：東京都台東区／代表取締役社長：山村 明義）は、2016年2月から整備を進めてきた東京メトロ日比谷線「虎ノ門ヒルズ駅」を、2020年6月6日（土）に開業します。

「虎ノ門ヒルズ駅」は、日比谷線霞ヶ関～神谷町駅間、国道1号と環状第2号線の交差点付近に位置し、1964年に日比谷線が全線開業して以来、56年ぶりに新たな駅として誕生するものです。その整備にあたっては、「交通結節機能」の強化を周辺まちづくりと連携して進める必要があるため、駅整備と周辺まちづくりを一体的に進めるための事業調整を担うUR都市機構が事業主体となり、東京メトロが設計・工事受託者となって、両者の協力体制により整備を実施してまいりました。

「虎ノ門ヒルズ駅」は、中目黒方面行きホームにつながる地下歩行者通路により、都心と臨海部を結ぶBRT（バス高速輸送システム）及び空港リムジンバスも発着可能なバスターミナルや、周辺再開発ビルに接続するとともに、銀座線虎ノ門駅との乗換えも可能となっており、「虎ノ門ヒルズ駅」の開業が虎ノ門地区における「交通結節機能」を一層向上させます。

今回は、ホームのある地下1階に改札を設置して開業します。2023年には、地下2階に改札を移設し、隣接する再開発ビル内の駅広場ともつながり、駅とまちが一体となった空間を通じて地上と地下をスムーズに行き来できることとなります。

引き続き、関係機関及び周辺再開発事業との連携・調整を図りながら、整備を進めてまいります。

「虎ノ門ヒルズ駅」に関する詳細は、別紙のとおりです。



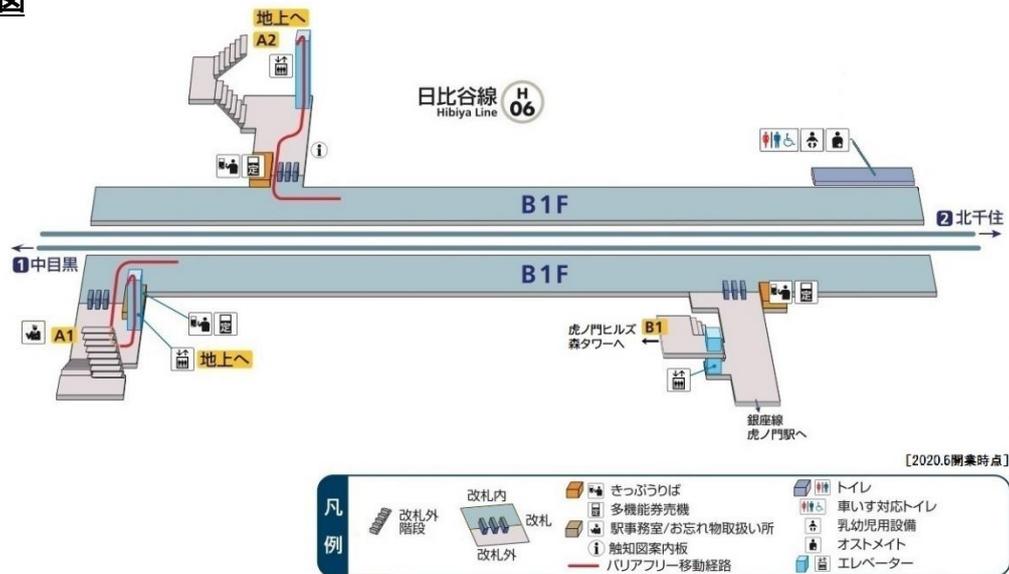
中目黒方面行きホーム



北千住方面行きホーム改札

<虎ノ門ヒルズ駅 概要>

1 駅構内立面図



注) 相対式2面ホーム構造。ホーム間の連絡通路は、開業以降B2Fに整備予定

2 主な旅客設備

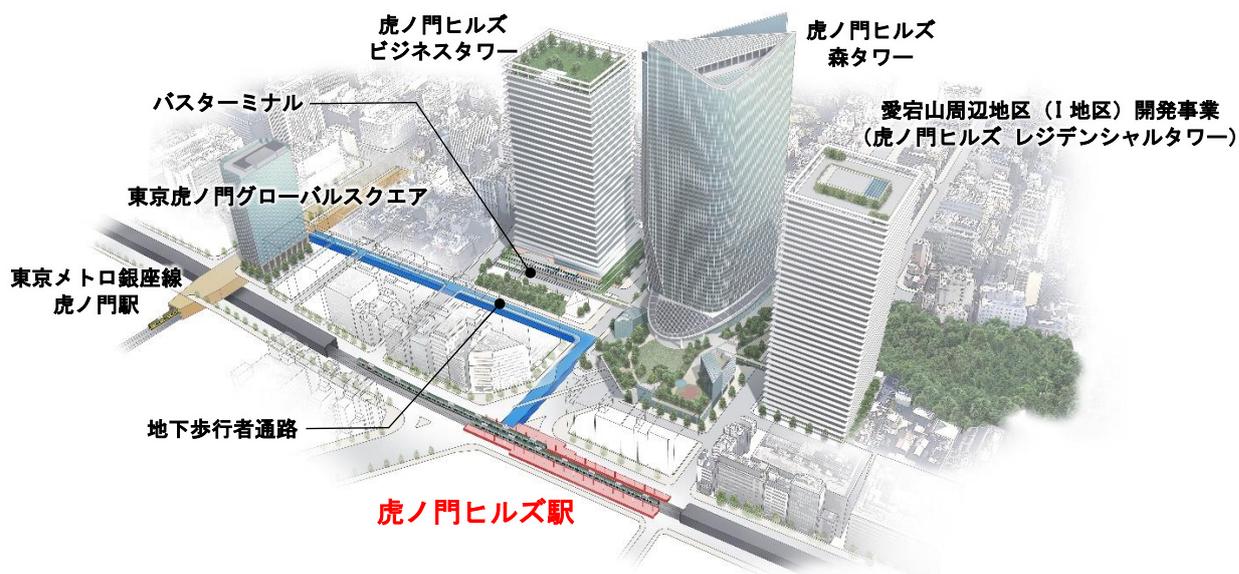
項目	規模	
駅務機器等	ホームドア	整備
	きっぷ売場	3箇所
	自動改札機	19台 (10通路)
	自動精算機	3台
	券売機	6台
ご案内 出入口	デジタルディスプレイ	3台
	旅客案内表示器	4台
	出入口	2箇所
設備 バリアフリー	エレベーター	地上出入口行：2基
	その他、以下を設置 ・多機能トイレ、視覚障害者用誘導ブロック、 点字案内板 (運賃表、触知図式案内図、階段手摺プレート)	
その他	・集中監視制御装置 (放送装置・自動火災報知機・機器標示操作盤) ・排煙設備、消火栓、スプリンクラー、止水板、非常用電源 ・防犯カメラ	
駅ナンバリング	H06	
乗換駅	銀座線虎ノ門駅	

3 整備事業概要

事業の名称	地下鉄日比谷線虎ノ門新駅（仮称）整備事業
事業主体	独立行政法人都市再生機構
設計・工事	東京地下鉄株式会社 ※独立行政法人都市再生機構から受託
事業スケジュール	2016年2月 工事開始 2018年12月 新駅名称を「虎ノ門ヒルズ駅」に決定 2020年6月 開業 2023年 再開発ビルとの接続を予定
所在地	東京都港区虎ノ門一丁目 ※霞ヶ関駅から約800m、神谷町から約500mに位置します。 ※開業時点で銀座線虎ノ門駅との乗換駅となります。 (乗換距離は約435m、徒歩約7分・再開発ビルとの接続時) 
駅の形状等	相対式ホーム2面、計画延長147m 地下1階にホーム及び改札設置（開業時） ※再開発ビルとの接続時には地下2階に改札設置（移設）
施工方法	開削工法 アンダーピニング工法（既存の日比谷線トンネル直下の施工）

<交通結節機能の強化>

「虎ノ門ヒルズ駅」は、中目黒方面行きホームにつながる地下歩行者通路により、都心と臨海部を結ぶBRT（バス高速輸送システム）及び空港リムジンバスも発着可能なバスターミナルや、周辺再開発ビルに接続するとともに、銀座線虎ノ門駅との乗換えも可能となっており、「虎ノ門ヒルズ駅」の開業が虎ノ門地区における交通結節機能を一層向上させます。



<日比谷線ナンバリングの変更>

「虎ノ門ヒルズ駅」の開業に伴い、当駅から北千住方面の駅ナンバリングを変更いたします。

(旧)

H 01	H 02	H 03	H 04	H 05	H 06	H 07	H 08	H 09	H 10	H 11	H 12	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	
▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
中目黒	恵比寿	広尾	六本木	神谷町	霞ヶ関	日比谷	銀座	東銀座	築地	八丁堀	茅場町	人形町	小伝馬町	秋葉原	仲御徒町	上野	入谷	三ノ輪	南千住	北千住	

(新)

H 01	H 02	H 03	H 04	H 05	H 06	H 07	H 08	H 09	H 10	H 11	H 12	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	
▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
中目黒	恵比寿	広尾	六本木	神谷町	虎ノ門ヒルズ	霞ヶ関	日比谷	銀座	東銀座	築地	八丁堀	茅場町	人形町	小伝馬町	秋葉原	仲御徒町	上野	入谷	三ノ輪	南千住	北千住	

<日比谷線ダイヤ改正について>

2020年6月6日（土）から平日、土曜日・休日ダイヤにおいてダイヤ改正を実施いたします。

なお、ダイヤ改正の詳細につきましては、2020年5月11日（月）付けの東京メトロニュースリリース

(https://www.tokyo-metro.jp/news/images_h/metroNews200511_39.pdf) をご確認ください。

<参考 再開発ビルとの接続について>

「虎ノ門ヒルズ駅」は、地下2階のコンコースと両側に隣接する再開発事業で整備される駅広場とがつながり、より快適で利用しやすい駅となる予定です。

再開発ビルとの接続時イメージパース（神谷町方から霞ヶ関方を望む）

（仮称）虎ノ門ヒルズ ステーションタワー

